

あやめ池学園南

9 条の会

発行者 太田祐嗣 延田町5-500-39

10月22日午後1時30分から ざっくばらん 車座トーク

9月24日第5回代表世話人会議を開催し、9月から11月の活動計画を決定しました。

取り組み第一弾

大きな取り組みの第一弾として、10月22日午後1時30分より西部公民館(予定)にて、結成のついでに講演をいただきました今奈良教育大学助教授を囲む「ざっくばらん車座トーク」を開催いたします。

憲法を取り巻く様々な問題について語っていた後、気軽に車座になって疑問質問を先生に聞こうという企画です。

また、貴重な戦争体験をお持ちの方のお話もまじえて、かたぐるしくないトーク形式での開催とします。お気軽にご参加ください。日ごろから疑問に思っていることについて大いに語り合いますよう。

特に、老若男女問わずご家族で参加してはいか

がでしょうか。これを機会に憲法や平和について語り合うきっかけにしてみませんか？

取り組み第二弾

木津川 計 講演の夕べ

取り組みの第2弾は、11月12日(日)午後6時30分から学園前ホールにて、戦後の上方芸能を育て、菊池寛賞、大阪文化賞、京都市芸術功労賞などを受賞されている「木津川 計」さんを招き「優しさとしての文化」と題



して講演会の開催を予定しています。

また、ギタリスト 増井 一友さん(第2回ホセ・ルイス・ゴンサレス

国際ギターコンクール第1位、NHK朝の連続ドラマ「てるてる家族」にてギターの演奏を担当)による「心にしみるギターの調べ」とソプラノ歌手 中橋 怜子さん(四

「戦争国家」づくりを狙う 重要法案つぎつぎと

自民党総裁選挙が行われ総裁となった安倍氏はその政権公約の柱に「憲法改正」を上げ、そのために教育基本法の改正・国民投票法(憲法改正手続法)にまず着手すると

しています。また、みずから「開かれた保守主義」と称しながら戦後日本を「国への思いが軽視されるようになった」と総括し、法律や教育を使って「美しい国」をめざすと謳っています。集団的自衛権の行使を容認すべきだと主張し、「アジアでの民主化拡大構想」に結び付けています。そこで、早速、9月26日から開かれる臨時国会

家文子、中沢桂氏らに師事 奈良県芸術協会特別会員)による「心に澄みわたるソプラノとお話」もあわせて行います。こちらは、協力券五百円で皆さんのご協力を求

めます。広く市民に宣伝をしながらの取り組みといたします。チケットの予約は事務局(四四一四三一五)またはもよりの代表世話人までご連絡ください。

では、憲法改正手続き法案、教育基本法「改正」法案、米軍再編・日米共同作戦の拡大・強化のための自衛隊法の一部「改正」法案、共謀罪等日本の「戦争国家」づくりを狙う重要法案が審議されるようになっています。

呼びかけ人 賛同人の みなさんへ

このような状況のもと、憲法九条を守ろうとの声を一層大きなものとしようではありませんか。呼びかけ人・賛同人の皆さんにも大いに議論をしていただき、次のよ

うな取り組みにご協力いただきませう。訴えるものです。

1. 「憲法九条の会アツピール」への賛同、「あやめ池学園南九条の会」の呼びかけ人をもっと増やしましょう
2. 10月22日の「ざっくばらん車座トーク」を成功させましょう
3. 11月12日の「木津川計 講演会」を広く市民に宣伝しましょう。

ホームページ

更新しました

訪問してくださいね